

只見町ルートの基本情報

ルート全体の距離: 約 15.3km

要害山コース

(約 3.1km・約 2 時間)

短いながらもビリリと険しい山道。振り返れば広がる集落の眺望がご褒美です。豪雪に削られた瘦せ尾根やブナの大木など、只見ならではの山容を体験できる登山コース。

難易度 ★★ (登山初級～中級者向け)

最寄りの交通機関・駐車場

只見駅、只見町観光まちづくり協会駐車場

トレイルオアシス

只見町観光まちづくり協会

観光全般の情報収集ができる。JR 只見駅内にインフォメーションセンターもあり。特産物販売やレンタサイクル、熊よけ鈴の貸し出しあり。

営業時間: 9:00～17:00

定休日: 年末年始

只見湖・集落めぐりコース

(約 12.2km・約 3 時間 30 分)

ユネスコエコパークにも認定された豊かな森と清らかな水に恵まれた緑と水の里をひとめぐり。巨大なダムを展望し、展示施設にも立ち寄って町の歴史や自然を学びながら歩こう。

難易度 ★ (一般向け)

最寄りの交通機関・駐車場

只見駅、只見町観光まちづくり協会駐車場

トレイルオアシス

只見町観光まちづくり協会

...



ちょっと一息



歳時記会館

只見湖畔を眺めながら、十割蕎麦や会津地鶏をベースにしたラーメンなどが食べられます。地域物産も充実。



只見保養センター「ひとつぶろ まち湯」

「春夏の湯」と「秋冬の湯」という 2 つのお風呂が日替わりで楽しめる町民憩いの場。

トレイルを楽しむための服装・持ち物

服装

- リュックサック
- トレッキングシューズ
- 上着 (休憩時や天気の急変時に便利)
- ズボン (動きやすく速乾性素材のもの)
- シャツ (速乾性素材の半袖・長袖)
- ストック
- 帽子
- 手袋
- マスク



現地で必要なものがないで困ったり、荷物が多くて疲れたりすることのないようしっかりと準備しましょう。

ゆっくり、じっくり、歩いて旅する 会津トレイル



会津トレイル

只見町ルート

只見柳津エリア

ブナの森と里の風景をめぐる旅



福島県西部に広がる会津地方は、広大な森林と変化に富んだ山や川、希少な動植物など、豊かな自然に恵まれています。また、農村には、自然と人の暮らしが織りなす里山の風景が残されています。

「会津トレイル」は、趣のある集落道や田園風景が広がる里山の道、かつての街道など、会津の自然や独自の文化、そこに暮らす人々の温かいもてなしを感じることができます。ぜひ、歩くスピードで、豊かな会津を肌で感じてください。

只見柳津エリア

訪れる自然公園: 只見柳津県立自然公園

(越後三山只見国定公園に編入予定)

只見川と深雪が作り出した雪食地形などの特色ある自然景観が広がっています。川岸に点在する集落は、険しい自然の中にもあっても穏やかで温かみがあり、大切な生活インフラである只見線と共に、季節ごとの美しい風景を見せてくれます。

会津トレイルのルール

トレailを歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください。

- ・安全管理は自己責任が基本です。決して無理をしないようにしましょう。
- ・事前に距離や時間、交通機関などを把握し、余裕のある計画を立てましょう。
- ・交通ルールを守り、事故に注意しましょう。
- ・自然道では落石や倒木、土砂崩れ等に注意しましょう。また、天候が悪い時や積雪期は歩行を控えましょう。
- ・動植物を持ち帰ったり、傷つけたりしないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・コース外の森や田畠、民家の敷地などには入らないようにしましょう。また、施設の損壊に注意しましょう。
- ・他のハイカーや地元の方に配慮した行動を心掛けましょう。
- ・キャンプやたき火は、決められた場所で行いましょう。
- ・クマやハチなどの野生動物に注意。クマよけ鈴を携帯しましょう。

緊急時の救助要請 警察 110 救急車 119



問い合わせ先

只見町観光まちづくり協会

〒968-0421 福島県南会津郡只見町只見字

上ノ原 1791-6

TEL.0241-82-5250 FAX.0241-82-5810

発行: 環境省

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

Tel: 024-521-7251 Fax: 024-521-7927



2021年3月

豊かな雪解け水が育むブナの森と清らかな川の流れを眺め、自然と共に生きてきた町の人々の歴史を学ぶ

只見町は会津地方の西端、新潟県との県境に位置します。標高 1,000m 級の山々に囲まれ、尾瀬を源流とする只見川と伊南川沿いに集落が集まっています。

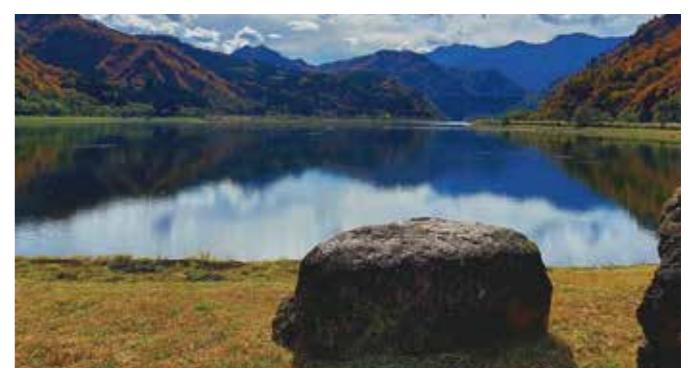
山々にはブナの原生林をはじめ、ミズナラ、トチノキなどの広葉樹林が広がり、秋には鮮やかに紅葉して木の実を着け、多くの生物の生命を育んでいます。

冬。深い雪は山肌を削り、山を険しいものにしますが、栄養たっぷりの水となって川を流れ、春からは里の美味しいお米や野菜を育みます。豊富な水を利用して、戦後に「田子倉ダム」「只見ダム」などが建設されました。豊かな自然と人造湖とのコントラストも町の魅力です。



只見ユネスコエコパーク

2014 年に登録。「雪食地形」や「モザイク植生」など、豪雪がつくりだす特徴的な自然環境と、その中で育まれた文化を守り続けています。



只見湖

只見ダムは只見湖からの落差約 20m を利用し、375 立方メートル / 秒の水を流し発電。只見湖では、ルアーフィッシングも盛んです。



叶津番所 (旧長谷部家住宅)

江戸時代後期の建造。会津と越後を結ぶ「八十里越」の番所として使われていました。県重要文化財。

只見柳津エリア

只見町ルート

ブナの森と里の風景をめぐる旅



出典: 国土地理院発行 2.5万分1 地形図
電子地形図 25000 (国土地理院) を加工して作成

地図縮尺 1:10,000

0 0.5 1km



要害山コース 約3.1km

要害山

テレビ塔
ハリギリの巨木



振り返ると町の眺望がうれしい。

一服尾根



6月にヒメサユリの群生が見られる。

急な痩せ尾根。慎重に

百合平

只見駅

滝神社

只見地区センター

ふるさと館田子倉

只見温泉保養センター ひどっぷろ町湯

只見川農村公園

ただみのブナと川のミュージアム

只見川公園

歳時記会館

J-POWER只見展示館

只見ダム

奥会津ただみの森キャンプ場

新田沢

春沢

万代橋

石伏公園

顯著な雪食地形

雪崩が山肌を削り岩盤を露出させている。

7月~8月の晴れた朝、川霧が発生するとブロック現象が見られるかも。

万代橋

石伏公園

交通案内 ※令和3年3月現在、只見駅間は代行バス運行

車でお越しの方

関東方面から

西那須野塩原IC 国道400号 田島 国道289号

東北方面から

会津若松IC 磐越自動車道 会津坂下IC 国道252号

上信越方面から

新潟中央IC 磐越自動車道

小出IC 国道252号 (冬期通行止め期間あり)

公共交通機関でお越しの方

関東・東北方面から

東京駅 上越新幹線 浦佐駅 上越線 小出駅 只見線

郡山駅 磐越西線 会津若松駅 只見線

上信越方面から

新潟駅 上越新幹線 浦佐駅 上越線 小出駅 只見線

要害山コースの距離と高低差



只見湖・集落めぐりコースの距離と高低差

